西ケープ州治安情報

【2023年1月～3月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 観光シーズンによる旅行者増加に伴い、車上狙いやレンタカーナンバーの車両を狙った犯罪が増加した。
- (2) 同様に、観光地であるテーブルマウンテンやその周辺の登山道における強盗事件が増加した。
- (3) ギャングに関連した銃撃事件、銃乱射事件が多発しており、劣悪な状況が継続している。多くの死傷者が発生している。

2 邦人被害情報

在ケープタウン領事事務所管轄地域の2023年1月～3月における邦人に対する被害の報告件数は3件であった。

- (1) 【Cape Town Central】1月8日16:00頃、Kloof Streetのマクドナルド付近で、邦人1名が歩行中に3人組の男らによる強盗被害に遭った。男らはナイフをちらつかせ金銭、スマートフォンを要求。邦人が抵抗せずスマートフォンを渡したところ、直ぐに男らは立ち去った。日曜日であったため発生当時はほとんど人通りがなかったとのこと。
- (2) 【Cape Town Central】2月3日の日中、邦人とその友人（タンザニア人）がケープタウン駅内に所在する長距離バス Eldo Coaches の事務所を訪れたところ、黒人の男に入店を拒否され、隣接するシビックセンターで書類手続きをするよう案内された。さらにシビックセンター付近では、別の男から近くのATMを操作するよう促され、案内されるままに操作したが、邦人が気付かぬうちにカードを搾取されていたもの。
- (3) 【Paarl】2月16日19:00頃、邦人がレンタカーでR301とN1の交差点付近を走行中、並走してきた車両（白色、警察マークなし）に停車を要求された。停車したところ、相手車両から降車してきたポロシャツにトラフィックオフィスのバッジを着用した男3人が、一時停止線で停止しなかった旨を指摘し、近くのATMで罰金を支払うよう要求してきた。誘導された近くのガソリンスタンド敷地内のATMを操作したが、途中ATM周りに集まってきた男らと話している内にクレジットカードを搾取されたもの。また、男らが所持していたカード決済端末でも支払を迫られ約30万円引き落とされたもの。

3 凶悪事件等の発生情報 ※主要な事件を抜粋

(1) 殺人

- ア 【Gugulethu】1月15日22:00頃、学校でセレモニーが行われている最中に銃乱射事件があり、3名が死亡、1名が重傷を負った。

- イ 【 Hanover Park 】 1月22日、立て続けに刺殺事件が発生し3名が死亡、29日にも複数の銃撃事件が発生し3名が死亡した。
- ウ 【 Gugulethu 】 1月22日 17:50頃、ショッピングモール近くのNY6路上で銃撃事件があり、3名の男性が死亡した。
- エ 【 Nyanga 】 1月28日深夜 00:50頃、銃撃乱射事件が発生し2名が死亡、5名が重傷を負った。
- オ 【 Mfuleni 】 2月1日 23:00頃、非公式居住区にて、複数住居から合計4名が銃で撃たれて殺害されているのが発見された。
- カ 【 Kraaifontein 】 2月21日、非公式居住区にて、4名の男性が銃撃を受け殺害された。被害者らは強盗容疑があり、その報復に殺害された可能性があるとのこと。
- キ 【 Delft, Samora Machel, Khayelitsha, Belhar 】 3月13日、幹線道路 R300 周辺の複数地域で連続して銃撃事件が発生し、合計5名が死亡した。
- ク 【 Khayelitsha 】 3月26日早朝、銃撃事件が発生し4名が死亡、5名が重傷を負った。

(2) 強盗

- ア 【 Strand 】 1月22日、Lwandleの病院と商店にて、銃器で武装した4人が押し入り、従業員らをケーブルで拘束し強盗をおこなう事件が立て続けに2件発生した。
- イ 【 Sea Point 】 2月11日 17:00頃、85歳の女性が歩行中、4人の男たちに暴行を受けネックレス等の所持品を強奪された。
- ウ 【 Hout Bay 】 2月15日、Karbonkelbergをハイキングしていたドイツ人観光客が行方不明となった。後日、別の容疑で逮捕された男が行方不明男性の所持品を携帯していたことから、この事件に関連したと思われる5人が強盗容疑で逮捕されたが、未だ被害者の消息は不明。

(3) その他

- ア 【 George 】 3月1日、Pacaltsdorpエリアを走行中のGo Georgeバスに二つの火炎瓶が投げつけられ、子供4人を含む11人が負傷した。同バスサービスがThembalethu※でのサービスを開始すると宣言した翌日に発生しており、タクシー団体が犯行に関与していると見られている。
※Thembalethuはタクシー乗り場があるエリア

4 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

在留邦人やたびレジ登録者に対し、安全対策情報を発信した。

(2) 治安機関への申し入れ

治安機関に対して、邦人被害事件の捜査推進依頼と、犯罪ホットスポットの警ら強化の申し入れをおこなった。

(3) 語学留学生に対する治安ブリーフの実施

当地語学学校と連携し、新たに入学した邦人に対し、治安に関する個別ブリーフィングを実施した。